

武蔵野文化協会ニュースレター

武蔵野文化協会会長 坂詰 秀一

新型コロナ感染症が蔓延する気運の最中、待望の『武蔵野』95-1・2合併「武蔵野事典」を刊行することが出来ました。それから早や1年、そのコロナ猛威は高揚し続けています。

禍中「おはこ」の月例会の自粛(中止・延期)が続いています。その弊の対応として誌上例会を計画し、会員の皆様への情報紹介と共に「ニュースレター」をお届けします。ご活用下さい。Withコロナを目指して事務局は頑張ります。各位のご自愛を願って止みません。

昨年度、創立・創刊 100 周年の記念行事が一段落しました。新たな令和3年度を迎えましたが、新型コロナウイルスの影響で引き続き団体活動の自粛が要請されています。本会では、コロナ禍が収束するまで**誌上例会!**を「武蔵野文化協会ニュースレター」でご案内します。誌上例会は、自宅学習方式と現地へ**行ってみよう!**(個人参加方式)の2方式があります。詳細は裏面をご覧ください。令和3年度の年間事業(7月までは確定)は下記の予定です。「武蔵野文化協会ニュースレター」は3ヶ月に1回程度、3ヵ月分をお知らせします。ご案内は本会HPでも随時ご覧頂けます。

令和3年度年間事業計画

①月例会 テーマ:「武蔵野の自然との共生」

(9月以降は予定)

月	方面	内 容
4月	(休 会)	
5月	多摩方面	「武蔵野文化協会ニュースレター」1号、武蔵野の雑木林と丘陵地公園
6月	渋谷方面	明治神宮100年の社叢を探る
7月		令和3年度誌面総会・誌上講演会
8月	(休 会)	「武蔵野文化協会ニュースレター」2号
9月	多摩方面	武蔵野の植生を語る
10月	三鷹方面	三鷹地域の遺跡と文化を探る
11月	品川方面	品川の陸(おか)台場を巡る
12月	文京方面	「武蔵野事典」刊行記念会、『武蔵野』第362号の刊行
1月	(休 会)	「武蔵野文化協会ニュースレター」3号
2月	新座方面	黒目川沿いの湧水と遺跡・史跡を巡る
3月	隅田方面	羽二重団子と弘福寺～江戸の黄檗宗寺院～

②『武蔵野』第96巻第2号(通巻362号)「特集・武蔵野の自然との共生」(仮称)の発行

③「武蔵野文化協会ニュースレター」1～3号の発行

④武蔵野文化協会ホームページの更新(随時)

武 蔵 野 文 化 協 会

連絡先 〒362-0011 埼玉県上尾市平塚976-5 (加藤方)

電話・FAX 048-775-6918 メール kt-isao@jcom.home.ne.jp

ウェブサイト <https://musashinobunka.jp>

I 5月誌上例会 「武蔵野の雑木林と丘陵地公園」

「武蔵野の自然との共生」の第1弾！

- No.1 誌上例会！ 武蔵野の雑木林の魅力（雑木とは何・雑木林の価値の変遷・雑誌『武蔵野』の雑木林論説・雑木林へ行こう）を探る（樋渡達也）
- No.2 行ってみよう！ テーマ「狭山丘陵の雑木林と歴史散策」（個人自由参加）
（コース案）立川駅（バス）――（又は、多摩モノレール上北台駅、バス）――武蔵村山市立歴史民俗資料館（下車・出発）――①都立野山北・六道山公園（雑木林公園・雑木林展望台）――②六地蔵――③ジョウガ池――（里山民家）――④禅昌寺――⑤須賀神社――⑥岸の石仏――⑦宿薬師堂――⑧赤稲荷――⑨宿の子育地蔵尊――⑩十二所神社――⑪滝の入不動尊――⑫長圓寺――⑬村山織物共同組合――武蔵村山市役所（バス）――上北台駅――立川駅
- ※全コースは約4時間、短縮コースは黒抜数字・約1時間。地図・距離・時間は「別図」を参照。

II 6月誌上例会 「明治神宮100年の社叢を探る」

「武蔵野の自然との共生」の第2弾！

- No.3 誌上例会！ 明治神宮100年の社叢（明治神宮地の選定・神宮造営局の設置・井伊家下屋敷・樹林の敬木・上原敬二と庭師）を探る（樋渡達也）
- No.4 行ってみよう！ 東京緑のネットワークの拠点明治神宮を散策する（個人自由参加）
明治神宮の自然を散策する
- ※コースの詳細は省略

III 7月誌面総会 令和3年度総会・記念講演会

武蔵野文化協会令和3年度総会は誌面総会・誌上記念講演会！

- No.5 誌面総会！ 総会資料は全会員へ送付
- No.6 記念講演会！ 「鳥居龍蔵と縄文土器」（従来の考古学界における鳥居龍蔵先生の縄文土器研究―厚手・薄手土器論に加えて「多摩川式」提唱の背景を新視点から紹介（坂詰秀一）
- ※記念講演会記録は、本会考古学部会『武蔵野考古』に収録予定（刊行次第全会員へ配布）

◆会員の図書紹介◆

●『武蔵野事典』書評・新刊紹介記事

- ①大友一雄「本の紹介・武蔵野文化協会編『武蔵野事典』（『多摩のあゆみ』181号、たましん地域文化財団、2021.2.28）
- ②水内佑輔「話題の図書紹介『武蔵野事典』武蔵野文化協会編著」（『ランドスケープ研究』第84巻第4号、日本造園学会会誌、January2021）
- ③進士五十八「書評『武蔵野事典』武蔵野文化協会編」（『月刊考古学ジャーナル5』No.753,2021）
- ④谷川章雄「書評 武蔵野文化協会編『武蔵野事典』（『季刊考古学』No.155）
- ⑤伊東弘樹「本の樹林を歩く 武蔵野文化協会編 武蔵野事典」（『武蔵野樹林』Vol.6 2021）
- ⑥東京新聞「『武蔵野事典』を刊行」（2020.12.16「多摩武蔵野版」）
- ⑦埼玉新聞「歴史や自然奥深く「武蔵野」創刊100周年で事典」（2021.2.26「県北県西版」）（次号『武蔵野』第95巻第2号に一部転載予定）

●会員の新着図書

- 伊佐九三四郎「歌集 熱帯の山 寒冷の国」（青磁社、2021.3.9）

※カラー版のレジュメはHPから閲覧・印刷が可能。プリンターをお持ちでない方は、お名前・連絡先（住所・電話）・通しNo.を明記の上事務局（ハガキ・メール・FAX）へ連絡、無償で提供。但し実踏参加者。

※行ってみよう！へ実踏された方は後日事務局へご報告。『武蔵野』月例会報告（参加者名簿）に収録。

※会員の新着図書は、地域や専門分野を限定せず会員の最新刊図書の紹介。

※次号「会員の声」欄を設けます。200字～400字程度の情報を（武蔵野研究・地域情報など）。

※次号「文協ニュースレター」第2号は8月発行予定。情報提供・掲載希望者は原稿〆切7月下旬厳守。

（「武蔵野文化協会ニュースレター」第1号：令和3年5月1日発行）